

遠軽 | C道の駅を考える会等の経過について

◎ 経過の報告

第14回検討協議会（平成30年3月27日開催）以降の、考える会等の経過について報告し、本検討協議会で内容を確認いただいた中で、引き続き協議を進めていくもの。

(1) 産業・食部会の経過

	開催日・会場	概要
会議	H30.4以降開催なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅長候補者を中心に、町内外の様々な事業者・生産者と直接協議しながら飲食・物販についての詳細を詰めている ・ 直接売り込みに来る事業者・生産者もあり、道の駅の注目度や期待感が高まっていることが感じられる。
第7回	H30.11頃（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 経過報告及び道の駅オープンに向けた出店・出品者の募集概要等について部会委員に説明する

(2) 体験部会の経過

	開催日・会場	概要
会議	H30.4以降開催なし	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅長候補者を中心に、町内外の様々な事業者と直接協議しながら体験についての詳細を詰めている
視察	H30.5.6~7 <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊達市 (きたゆざわ森のソラニワ) ・ 恵庭市 (フォレストアドベンチャー恵庭) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局を中心にアクティビティ（ジップライン・ツリートレッキング）の視察を実施 ・ 体験を通して施設の理解を深めるとともに、繁忙時のオペレーション等、実際の運用方法の調査や、遠軽に置き換えた場合の検討を図る
視察	H30.5.9 <ul style="list-style-type: none"> ・ ロックバレースキー場 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジップライン、ツリートレッキングの専門業者が現場を視察し、ロックバレースキー場における適性箇所のアドバイスを受けた
第6回	H30.12頃（予定）	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの部会での協議事項を反映した、ロックバレースキー場リフト等実施設計業務委託や視察の内容等、スキー場を含めた体験に係る全体の方針について部会委員に経過報告する

(3) 情報発信部会の経過

	開催日・会場	概要
名称募集	H30.5.25～7.20	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢制限を設けず国内在住者を対象に各種媒体で周知した中で約2か月間募集した ・結果的に611件の応募があり、一定のPR効果が生まれたと考える
視察	H30.7.10～12 <ul style="list-style-type: none"> ・石狩市 (道の駅石狩「あいろーど厚田」) ・当別町 (北欧の風道の駅とうべつ) ・七飯町 (道の駅なないろ・ななえ) ・木古内町 (道の駅みそぎの郷きこない) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局を中心に、3年以内に新規オープンした主な北海道内・道の駅の視察を実施 ・各種情報発信をはじめ販売及び飲食の形態、繁忙時のオペレーション、防災に対する考え方や、様々な成功事例や注意点などについて、指定管理者や自治体担当者との意見交換を通じて、オープンに向けた参考とする
第3回	H30.8.8 <ul style="list-style-type: none"> ・遠軽町役場 	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅名称の募集実績について報告するとともに、今後の流れ(検討協議会、命名式等)について確認した ・主な選考条件を定め、外部のプロ(コピーライター)のアドバイスを受けた中で最終選考(検討協議会)に提案する名称を13件に絞り込んだ ・ロゴマークについて、道の駅名称の決定後に公募予定であったが、視察道の駅の事例を踏まえ、名称以上に選考が困難であるとともに、指定管理者が販売促進やブランド力強化のために開発するものと判断し、公募はしない方向とした。なお、制作の過程及び決定時は随時報告することとした
第4回	H30.10～11頃(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・道の駅登録に際し、開発局と町による道の駅の防災拠点化(防災資機材の備蓄等)協定に向けて、町の地域防災計画への反映や実際の運用について危機対策室と調整の上、防災に係る基本構想を作成する ・新年度のオープンに向けた各種イベント及び情報発信(各種媒体、システム構築)の概要をまとめる